

認知症サポーター新聞

保戸野地区

住民向け介護基礎講座開催

当センターでは、平成29年度から「住民向け介護基礎講座」を泉地区から開催し、令和3年度より保戸野地区でも開催しております。

現在、少子・高齢化が進んでおり、今後、働き手の世代が減っていく一方で、介護が必要な方が増えるの見込まれております。また、高齢者数の増加に比例して、認知症とその予備軍に該当する人もさらに増えていくと推測されています。自分を含め、身近な人がいつ認知症を発症してもおかしくない状況です。皆様が住み慣れた地域で、できる限り暮らししてい

るように、地域包括システムに基づき、様々な施策が展開されております。しかし制度だけでは、補いきれないこともあり、地域での支え合いも大切です。そこで、今年度も家庭で活かせる介護の基礎知識について実践を交えて学べる講座を開催致しました。会場は保戸野コミュニティセンターをお借りしました。参加者の中に、何回も繰り返して覚える事が必要と思いい、今回も参加させて頂きました」と話をしてくれた男性もおりました。このような講座にはなかなか男性の方からの参加が少ないので、とても嬉しく思いました。

第1回目は、福祉用具事業所パソニックエイジフリーショップ

プ秋田より、ご協力を頂き、車椅子の種類と操作について講義をして頂きました。実際に介護される側と介護する側となり、段差の介助の仕方等を体験して頂きました。今回も(株)セリオの方のご協力もあり、電動車椅子の体験もして頂きました。毎回好評です。

2回目はリンデンバウムいずみホームヘルパーステーションの加賀谷主任より、介護実践(更衣介助、車椅子から椅子への移乗介助、食事介助時の姿勢と注意点)を学びました。また、当センターより口腔ケアについてお伝えさせて頂きました。参加者の中には介護経験のある方や現在介護をしている方もおりました。介護する中で大切な事前の声かけなど、こち

【発行】

泉地域包括
支援センター
リンデンバウム
Tel.896-5960
FAX864-300

らからお伝えしなくても、きちんと実践出来ておりました。パソニックエイジフリーショップ秋田からご協力もあり、栄養補助食品のご紹介や試食も行いました。

3回目は、認知症の人と家族の会「秋田県支部の石村代表、世話人の黒澤氏より実際の介護体験について講話をして頂きました。介護をしている方のご苦労は言葉では表現できない、計り知れないものだと思います。本人の苦しさもあると思います。本人の苦しさをある方のお気持ちに疲弊しないように、休息の時間、誰かに相談できる場所の確保も大事です。現在、秋田市内でも20か所での認知症カフェを開催しています。認知症カフェに興味のある方は、地域包括支援センターまで、ご連絡下さい。

